

令和6年度 第1回 運営推進会議録

日時：令和6年9月7日（土）14：00～15：00

場所：中心荘第二老人ホーム デイサービス室

出席：地域住民代表〇〇氏、海老名市社会福祉協議会〇〇氏、海老名北地域包括支援センター〇〇氏、第一・第二老人ホーム所長、通所介護課課長、通所担当相談員

欠席：ご利用者〇〇様、ご家族〇〇様

進行：通所担当相談員

記録：通所介護課課長

（1）活動状況の報告

通所担当相談員（以下、相談員）より資料に沿って、利用状況、職員配置、活動報告（コロナ対策の変更点、継続点）を説明。利用率については、前年度より上がっており、定員12名のところ、一日平均10名の利用者あり。

通所介護課課長（以下、課長）より、デイの主な日課、活動内容を説明。

・地域住民代表〇〇氏より、定員が12名は少ないのではないかと。もっと利用したい高齢者がいるのではないかと。

→第一・第二老人ホーム所長（以下、所長）より、地域密着型通所介護（小規模デイサービス）なので、人員基準が決められている。

→地域住民代表〇〇氏より、12名で運営が成り立つのか。利用料はいくらなのか。

→所長より、運営上、利用率が85%いかないと赤字になってしまう。

→海老名北地域包括支援センター〇〇氏（以下、包括〇〇氏）より、利用料は介護度によっても違ってくる。また利用したくても、経済的に利用回数を増やせない方もいる。

→地域住民代表〇〇氏より、地域の方で家族内で介護に困っている人の相談を受けることがある。必要な人に利用してもらえるように国が助成金など行う必要がある。

日本でも最近では自然災害が多く、国が負担する金額が莫大になっているが、高齢者福祉の支援に回してもらいたい。施設の経営が潤わないと地域の人でも安心して暮らすことができない。うちの地域には中心荘やえびな北高齢者施設があるから、高齢になっても安心して暮らせるとしてもらいたい。

また、職員がよく変わってしまうのも問題ではないか。信頼していた職員が辞めてしまい、別の人が変わってしまうと安心できない。信頼できる関係性が大切だと思う。職員の方が地域に向けて、仕事上での体験や成功例などを話してもらう機会を作ればいいのではないか。

→所長より、それに関して、11/22に海老名市文化会館で、高齢者施設シンポジウムがあり、研究発表がある。

→包括〇〇氏より、中心荘は送迎車1台で送迎しているのが負担ではないか。

→所長より、2台で送迎するのが理想だが、維持費がかかる為、難しい。

最近送迎車をリースする施設もあるが、中心荘は自車なので、古くなってくると維持費がかかってしまう。

→地域住民代表〇〇氏より、そういったところも助成金などが利用できればいいのではないか。また、利用者を増やすために、自治会を利用して宣伝をした方がいい。

→所長より、公共の媒体は営業活動には利用できないと聞いている。

→地域住民代表〇〇氏より、地域の中には利用したくてもどこに行けばいいのか分からなくて困っている人もいる。自治会の掲示板や回覧板を利用してもいいのではないか。

→海老名市社会福祉協議会〇〇氏（以下、社協〇〇氏）より、見学はできるのか。

→所長より、7月から面会、ボランティアの再開が始まった。見学も受け付けている。

→社協〇〇氏より、認知症サポーターステップアップ講座で、サロンやグループホームの見学を行っている。中心荘のデイサービスも見学ができるか。

→所長より、見学は可能。事前に連絡をいただいて調整するので、ぜひ検討していただきたい。

→地域住民代表〇〇氏より、デイサービスを利用することで、認知症の改善はあるのか。

→課長より、デイを利用することで食事が摂れたり、入浴ができること等で生活が改善されて認知症状も改善する方はいる。歩行練習も行っており、身体的な筋力低下予防にも繋がっている。ご家族から、自宅にいると何もしないがデイに行くことで体を動かすので、自宅の階段昇降がスムーズにできるようになった等、評価をうかがえることもある。

(2) デイサービスの宣伝活動について

- ・相談員より、居宅支援事業所への空き状況の案内を FAX している。
- ・課長より、パンフレットの紹介。資料は全て施設で作成している。
→地域住民代表〇〇氏より、施設で作成しているとは思わなかった。写真等も工夫しているが、書体など変えると印象が違うとアドバイスをいただいた。

(3) 評価・ご要望等

→地域住民代表〇〇氏より、先日、中心荘で火災の誤報があったが、誤報だったという報告がなかったので、中心荘まで駆けつけてしまった。

→包括〇〇氏、社協〇〇氏より、えびなメールにも通知があり、その後、誤報の通知がきたが、駆け付けなければいけないと慌ててしまった。

防災無線では誤報だったことは伝えられていない。

→所長より、ご利用者が火災報知器を誤って押してしまったことだったが、消防署からのコールバックに職員が出ることができなかった為、消防車が出動してしまった。

横浜に出張中だった為、施設内のことを対処するのに必死で、地域の方へ報告することを失念してしまった。ご心配をおかけしてしまい本当に申し訳なかった。今後は地域の方への報告も行っていく。

→地域住民代表〇〇氏より、本当の火事ではなくてよかったが、施設内や法人内のことだけではない。地域の方も心配されていた。

→所長より、申し訳なかった旨伝える。

- ・地域住民代表〇〇氏より、中心荘の入所人数について質問あり。

→所長より、第一で 50 名、第二で 50 名で 100 名が定員。

→地域住民代表〇〇氏より、施設に住所を移している入所者の割合はどのくらいか。

→所長より、資料がないので印象であるが、概ね 7 割の方が施設に住所を移している。3 割は元の居住地のままである。本来であれば 3 ヶ月以上住んでいる所に住所を移さなければならぬが、諸事情あり移さない方もいる。

→地域住民代表〇〇氏より、自治会は、高齢になると加入しない方が多くなる。高齢者こそ自治会に入っている方がいい。地域との繋がりがあれば助け合うことができるので、やめないように伝えている。

→所長より、色々と貴重なご意見をいただいたことにお礼を伝える。

今回は、3 月 1 日に開催するので次回もご参加をお願いしたい。